



マックス＜6454＞、カワムラサイクル＜7311＞をTOBで子会社化



マックスは、カワムラサイクルに対して子会社化を目的に株式公開買い付け（TOB）を実施することを決議した。カワムラサイクルはTOBに賛同の意見を表明しており、TOB成立後も上場を維持する。

カワムラサイクルは、介護用車いすを中心とした福祉用具を製造・販売する。マックスは、参入したばかりの住環境機器事業において事業領域の拡大を図る中、介護関連機器の開発に取り組んでいる。カワムラサイクルを子会社化することで、同社の豊富なノウハウとマックスのメカトロ技術とのシナジーを発揮した新たな製品開発を進め、両社の企業価値向上を目指す。

TOBの買付価格は1株あたり10万円。TOB公表前営業日である2010年5月13日の対象株式の終値7万8400円に対して27.55%のプレミアムを加えた。

TOBの買付予定数は1万9526株で、買付額は最大19億5000万円。

公開買付期間は2010年5月17日から6月17日まで。